会長あいさつ

　このたび飛騨市スポーツ協会初代会長に就任致しました堀辺明子です。飛騨市体育協会は平成１６年飛騨市の合併の年に発足し、飛騨市体育協会本部と４町からなる各支部で令和３年３月まで活動を続けてまいりました。ご承知のとおり飛騨市は年々少子高齢化、人口減少が進み、その影響で体育協会も各競技部の高齢化、会員の減少も顕著になり休部、廃部の支部も出てきました。並行して市民のスポーツ大会への参加チームの減少が加速し、協会の存続も危ぶまれると同時に飛騨市のスポーツの衰退も表面化してまいりました。また、青少年のスポーツ環境では、近い将来中学校の部活動の指導が教員以外の社会人指導に移行されると文部科学省からの通達があるなど体育協会を取り巻く環境が大きく変化してまいりました。

　このような中、令和２年４月新型コロナウィルス感染拡大により緊急事態宣言が発令を受けてスポーツ事業全てを一年間中止と決定しました。スポーツ事業を中止しているこの時をチャンスと捉え、組織の見直しを図る１年とし、役員、事務局、教育委員会職員で改編に取り組みました。

　講演会、視察、競技団体への説明会や会議を重ねて、結果、４支部制と各戸協力金の廃止、競技団体の加盟制度を取り入れ加盟団体を柱とする組織とし、名称も「飛騨市スポーツ協会」と改名、飛騨市のスポーツを統括する団体として令和３年５月新たな組織を立ち上げることができました。

　今後は各競技の加盟団体、スポーツ少年団、中学校体育連盟、地域振興事業実行委員会を傘下に、優秀なスポーツ選手の発掘育成、スポーツ選手の競技力向上に力を入れると共に市民へのスポーツ普及推進、ジュニア世代のスポーツ環境整備を整え、スポーツ環境の充実と発展に貢献できるよう尽力してまいります。当スポーツ協会の設立に至るまでの旧飛騨市体育協会に関わっていただいたすべての方々に感謝を申し上げ、市民の皆様には今後とも当スポーツ協会にご理解ご協力ご支援賜りますようお願い申し上げましてご挨拶と致します。